

豊川市週休2日工事実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、建設業における担い手の確保・育成のため、豊川市が発注する工事において週休2日の普及を推進し、建設現場の環境改善を図ることを目的として、週休2日工事（以下「工事」という。）を実施するに当たり、必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号の定めるところによる。

- (1) 工事 対象期間において、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に現場閉所し、就業者が休業できるよう取り組む工事をいう。ただし、天候や地元調整など、やむを得ず土・日曜日に作業を行う場合には、事前又は事後に振替休日を確保する。
- (2) 対象期間 現場施工に着手した日（準備期間は含まない。）から現場施工が完了した日（後片付け期間は含まない。）までをいう。ただし、夏季休暇（3日間）、年末年始休暇（6日間）、工場製作のみの期間、工事事務所等による不稼働期間、天災に対する突発的な対応期間、その他受注者の責めに帰さない理由により休工又は現場作業をする期間は除く。
- (3) 現場閉所 巡回パトロール、保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。
- (4) 通期の週休2日 通期の週休2日とは、対象期間内において現場閉所率（休工日数/対象期間日数）が28.5%（8日/28日）以上であることをいう。

(対象工事)

第3条 豊川市の発注工事で、令和7年1月1日以降に新規に公告又は指名通知を行う次に掲げる工事を対象とする。ただし、建築工事

及び設備工事並びにこれらに関連する工事を除く。

(1) 発注者指定型

次に掲げる条件を全て満たす工事の中から発注者が指定する。

- ア 公共建築工事費積算基準を適用しない工事
- イ 工程が現場条件に大きく制約されない工事
- ウ 緊急性がない工事
- エ 対象期間が概ね1か月以上の工事

(2) 受注者希望型

発注者指定型以外で特記仕様書に記載がある工事。（ただし、災害復旧工事等発注者が週休2日の実施になじまないと判断した工事を除く。）

（取組内容）

第4条 工事の取組内容は、次に掲げるものとする。

(1) 発注者指定型

受注者は、施工計画書の提出時に、休日取得計画表（別紙1）（以下「計画表」という。）を発注者に提出し、発注者の確認を得る。

(2) 受注者希望型

ア 受注者は、工事契約後、施工計画書を提出するまでに、計画表を作成し、発注者と協議する。

イ 発注者は、アの協議があった場合には、計画表を確認し、当該工事が工事として可能か判断し、回答する。

2 受注者は、工事である旨を看板等で掲示する。（別図）

3 週休2日の実施に伴う工期の変更は認めない。

（実施報告）

第5条 受注者は、計画表に休日の取得状況を記入し、前月までの状況を毎月5日までに発注者に提出しなければならない。

2 受注者は、前項の状況が確認できる書類（工事記録等）を併せて発注者に提示しなければならない。

（工事費の積算）

第6条 発注者は、通期の週休2日の工事の場合には、次により補正を行うものとする。

(1) 補正率

次に掲げる補正係数を乗じた補正を行うものとする。なお、現場作業を伴わない工場製作に係る費用については、補正の対象としないものとする。

ア 労務費 1.02

イ 機械経費（賃料） 1.02

ウ 共通仮設費率 1.02

エ 現場管理費率 1.03

オ 土木工事市場単価の補正対象及び補正係数は別紙2による

カ 土木工事標準単価の補正対象及び補正係数は別紙3による

キ 下水道工事市場単価の補正対象及び補正係数は別紙4による

(2) 補正方法等

ア 発注者指定型

当初から4週8休以上（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）の達成を前提とした補正係数を乗じ、休工状況を確認後、4週8休に満たないものは、補正分を減額し、変更契約するものとする。

イ 受注者希望型

休工状況として4週8休以上（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）を確認後、変更設計時に補正係数を乗じ、変更契約するものとする。

（工事成績評定）

第7条 発注者は、対象期間内の週休2日の実施状況を確認し、対象期間内の現場閉所率が28.5%（8日／28日）以上の場合には、当該工事の工事成績評定で1点を加点評価するものとする。

2 発注者は、対象期間内の現場閉所日数の割合が28.5%未満の場合であっても、工事成績評定の減点を行わないものとする。

（工事名）

第 8 条 発注者指定型により週休 2 日工事として発注する工事は、原則として工事名の末尾に「（週休 2 日）」を追記するものとする。ただし、やむを得ないと認められる場合には、これを省略することができる。

附則

この要領は、令和元年11月 1 日から施行する。

附則

この要領は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要領は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要領は、令和 6 年 1 月 1 日から施行する。

附則

この要領は、令和 7 年 1 月 1 日から施行する。

(別図)

(記載内容の例)

週休2日工事

この工事は、建設業の労働環境を改善するため、週休2日の確保に取り組む工事です。

発注者：豊川市〇〇部〇〇課

施工者：〇〇〇〇〇〇

※ 大きさは、A3サイズ以上とする。

週休2日工事 休日取得計画表・休日実績報告表

別紙1

工事名：〇〇〇〇工事
 工期：20〇年〇月〇日～20〇年〇月〇日
 受注者：〇〇〇〇建設株式会社

形式：週休2日工事
 発注者：△△課

	日	月	火	水	木	金	土	備考	施工開始日 2025/4/1		
									計画・実績		
									休日取得率(経費補正)		
									日数	休日日数	
日付	3/30	3/31	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5				
休工状況									0	0	
備考											
日付	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12				
休工状況									0	0	
備考											
日付	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19				
休工状況									0	0	
備考											
日付	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26				
休工状況									0	0	
備考											
日付	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3				
休工状況									0	0	
備考											
日付	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10				
休工状況									0	0	
備考											
日付	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17				
休工状況									0	0	
備考											
日付	5/18	5/19	5/20	5/21	5/22	5/23	5/24				
休工状況									0	0	
備考											
日付	5/25	5/26	5/27	5/28	5/29	5/30	5/31				
休工状況									0	0	
備考											
日付	6/1	6/2	6/3	6/4	6/5	6/6	6/7				
休工状況									0	0	
備考											
日付	6/8	6/9	6/10	6/11	6/12	6/13	6/14				
休工状況									0	0	
備考											
計									0	0	

※備考欄に、着手日、完了日を記載すること。

■経費補正

÷ = ⇒

■成績評定

÷ = ⇒

週休 2 日工事における市場単価積算の補正係数の設定

名 称	区 分	補正係数
		現場閉所
		通期
鉄筋工		1.02
ガス圧接工		1.02
インターロッキングブロック工	設置	1.01
	撤去	1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00
	撤去	1.02
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00
	撤去	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02
	撤去	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01
道路標識設置工	設置	1.00
	撤去・移設	1.02
道路付属物設置工	設置	1.01
	撤去	1.02
法面工		1.01
吹付砕工		1.01
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.02
道路植栽工	植樹	1.02
	剪定	1.02
公園植栽工		1.02
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02
橋面防水工		1.01
薄層カラー舗装工		1.00
グルーピング工		1.00
軟弱地盤処理工		1.01
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01

週休2日工事における土木工事標準単価の補正係数の設定

名 称	区 分	補正係数
		現場閉所
		通期
区画線工		1.02
高視認性区画線工		1.02
橋梁塗装工		1.01
構造物とりこわし工	機械	1.02
	人力	1.02
コンクリートブロック積工		1.02
排水構造物工		1.02
鋼製排水溝設置工		1.02
表面被覆工（コンクリート保護塗装）	固定足場	1.01
	高所作業車	1.01
表面含浸工	固定足場	1.02
	高所作業車	1.02
連続繊維シート補強工	固定足場	1.02
	高所作業車	1.02
剥落防止工（アラミドメッシュ）	固定足場	1.02
	高所作業車	1.02
漏水対策材設置工	固定足場	1.02
	高所作業車	1.02
防草シート設置工		1.01
紫外線硬化型FRPシート設置工 （ポリエステル樹脂）	固定足場	1.01
	高所作業車	1.01
塗膜除去工		1.02
バキュームブラスト工		1.01
道路反射鏡設置工	設置	1.00
	撤去	1.02
仮設防護柵設置工（仮設ガードレール）		1.02
機械式継手工		1.02
抵抗板付鋼製杭基礎工		1.02
ノンコーキング式コンクリートひび割れ誘 発目地設置工		1.01
FRP製格子状パネル設置工		1.00

侵食防止用植生マット工（養生マット工）		1.02
支承金属溶射工		1.02
耐圧ポリエチレンリブ管（ハウエル管）設置工		1.02

下水道用設計標準歩掛における市場単価

名 称	区 分	補正係数
		現場閉所
		通期
硬質塩化ビニル管設置工		1.01
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01
砂基礎工	人力施工	1.02
砂基礎工	機械施工	1.02
碎石基礎工	人力施工	1.02
碎石基礎工	機械施工	1.02
組立マンホール設置工		1.02
小型マンホール工		1.00
取付管およびます設置工	ます設置工	1.00
取付管およびます設置工	取付管布設 及び支管取 付工	1.01